



梅光学院大学 図書館サポーター

学生目線で図書館をよりよくしていこうとする学生団体です

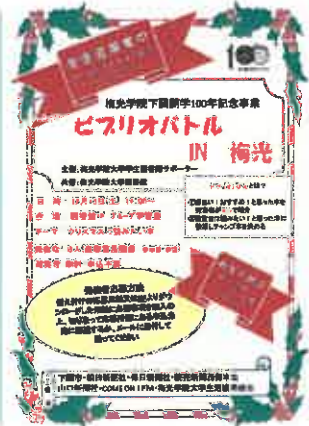


本学のイチ推し活動 ビブリオバトル

2014年12月13日に開催。「地域貢献」を目指し、学生だけではなく高校生・地域住民にまで参加を呼びかけました。

梅光学院下関開学100周年記念事業として実施され、司書課程の実習の一環にもなりました。

大会のテーマは「クリスマスに読みたい本」。ミッションスクールとしての特色も反映されたものになりました。



←バトラーの方と共に



←優勝者の一般男性

藤田の武者修行



本学の大会前に山口大学でビブリオ全国大会の予選会に参加しましたが、結果は予選敗退に終わりましたが、この経験は大会運営の良い下地になりました。

当日の様子

一般参加者を募るために

ポスターを貼らせてもらえるようにサポーター自身で交渉にいきました。

Ex) サンリブ、シーモール、大丸、くまざわ書店、明屋書店、下関市民会館 e t c...

当日は約60人の観戦者が集まって大盛況となりました。バトラーも高校生から一般の方まで年齢層が広く、地域に開かれた大会になったと感じました。職員主導になり学生としてもっと積極的な働きができなかったかと反省しています。難しかったことは質問が少なく全体のムード作りが必要だったことです。

これからやってみたい活動 本屋とのコラボ企画

企画理由

ビブリオバトルで地域の方と交流を持ったことをきっかけに、ほかにも地域の方に貢献できることをしたいと考えたからです。POPを作り、本屋と協働で活動することで、地域に読書の楽しみを伝え、相互的に良い影響を与えることができます。また大学側にとっては私達の活動を通して本学の存在を広める最大の機会となります。

本学として

学部学科の専門性を生かした本を選ぶことができます。

子ども学部…年齢に合わせた子どもに読ませたい本の紹介

東アジア専攻…中国、韓国についての専門的な本や留学に使える本

英語専攻…英米で今流行っている本や留学に使える本

日本文学専攻…小説だけではなく、広い研究分野に適した民俗学的な本

実現するために

地域の本屋へ計画を伝え、賛同してくれる店舗を見つけます。その本屋でどの本のPOPを作れば、人に本を手にとってもらえるかを考えます。加えて大学コーナーを設けてもらえるように交渉します。